

大東市通いの場事業に関する情報提供依頼（RFI）実施要領

1. 目的

大東市では、地域住民が主体となって自走する「通いの場」の新規立ち上げ支援およびデジタル見守りシステムの定着業務を計画しています。本情報提供依頼（RFI）は、本事業の実施に先立ち、民間事業者様から幅広い知見、アイデア、先進事例、課題解決策に関する情報を収集することを目的とします。これにより、今後のプロポーザル実施要領の策定における参考とさせていただきます、より実効性の高い事業の実現を目指します。

2. 事業概要（検討中の内容）

大東市では、地域住民が主体的に運営する大東元気でまっせ体操をはじめとする「通いの場」を拡充し、市が提供するデジタルシステムを活用することで、住民の事務負担を軽減し、データに基づいた地域見守りネットワークを構築することを目指しています。特に、以下の点を重視しています。

- (1) 住民主体性：行政が直接介入せず、住民が自ら運営し、持続可能な「通いの場」。
- (2) 魅力と継続性：参加者自らが行きたいと感じるような、魅力的で継続性のある活動。
- (3) エビデンスに基づく効果：科学的根拠に基づき、活動の効果が測定・評価できる内容。
- (4) 通いの場の広がり：参加者の多様なニーズに応えられるよう、既存活動に加え多種多様な活動の場を提供する。
- (5) デジタル活用：市が提供する「通いの場チェックインシステム」および「体力測定入力システム」を各「通いの場」で活用し、データ連携を図る。
- (6) ノウハウ承継の重要性：事業の継続性を確保するため、業務引継ぎやノウハウ承継を極めて重視する。
- (7) 多様な職種の参加：運動指導員・栄養士・歯科衛生士等の多様な職種による支援の実施。

3. 情報提供を求める事項

上記事業概要を踏まえ、以下の項目について、貴社の知見やアイデアを自由な形式でご提供ください。具体的な提案やサービス内容、導入実績、成功事例、課題とその解決策など、どのような情報でも歓迎いたします。

- (1) 参加者自らが自発的に行きたくなる「通いの場」創出に関するアイデア

- どのようなコンセプトやプログラムが考えられますか？
- 住民の自発的な参加意欲をどのように引き出し、継続を促しますか？
- 「通いの場」の多機能化・魅力化に向けた具体的な提案はありますか？

(2) 住民の主体性を最大限に引き出すための具体的な方策

- 行政や受託者が直接介入しない中で、住民が自ら通いの場を立ち上げ、運営、課題解決していくための支援方法や仕組みについて、貴社の知見や成功事例をお聞かせください。
- 住民リーダーの育成や支援に関するアイデアはありますか？

(3) 通いの場活動の効果測定・評価に関する考え方

- 通いの場活動が参加者の健康維持・増進、社会参加促進などにどのように貢献するか、エビデンスに基づいて評価するための方法論や指標についてご提案ください。
- 市が提供するチェックインシステムや体力測定入力システムから得られるデータを、どのように効果測定に活用しますか？

(4) 高齢者等への新しいデジタルツールの導入・定着支援に関する知見・実績

- 高齢者層など、デジタルに不慣れな方々への新たなシステム導入・操作指導・活用促進に関する貴社の知見や実績、具体的なアプローチ方法をお聞かせください。
- デジタルデバイド解消に向けた工夫や、ヘルプデスク機能の提供方法に関するアイデアはありますか？

(5) 業務引継ぎ・ノウハウ承継に関する考え方

- 事業の継続性を確保するため、前事業者からの業務引継ぎや、地域住民との関係性、運営上のノウハウなどを円滑かつ確実に承継するための貴社の考え方や具体的なアプローチについてお聞かせください。

(6) 本事業に関する貴社の強み・関連実績

- 上記項目以外でも、本事業の成功に資する貴社の強み、これまでの関連実績（高齢者支援、地域活性化、デジタルツール活用支援など）についてご紹介ください。

(7) 多様な職種の確保について

- 運動指導員・栄養士・歯科衛生士等の確保についてどのように対応されるかお聞かせください。

(8) その他

- 上記以外で、本事業の実現に向けた貴社独自の提案や、市が検討すべき事項などがあれば、ご自由にご記載ください。

4. 情報提供の形式

- (1) 形式：A4 サイズ、枚数自由（ただし、簡潔かつ分かりやすくまとめてください）。
- (2) 提出書類：
 - 貴社概要（名称、所在地、連絡先、事業内容、設立年月日など）
 - 上記「3. 情報提供を求める事項」に対する回答
- (3) ファイル形式：PDF 形式を推奨

5. 提出期間

令和8年6月1日（月）から 令和8年6月12日（金）17時00分まで

6. 提出方法

電子メールまたは郵送にてご提出ください。

- (1) 電子メールの場合：
 - 送付先メールアドレス:koureisien@city.daito.lg.jp
 - 件名：「大東市 通いの場事業に関する RFI（貴社名）」としてください。
- (2) 郵送の場合：（当日消印有効）
 - 送付先住所：〒574-8555 大東市谷川一丁目1番1号
 - 担当部署：大東市 保健医療部 高齢介護室 高齢支援グループ

7. 参加資格

本事業に関心のある法人または団体であれば、特に問いません。

8. 留意事項

- 本 RFI は、今後のプロポーザル実施要領策定の参考とするための情報収集であり、契約を前提としたものではありません。
- 情報提供は任意です。情報提供の有無が、今後のプロポーザルにおける評価に影響を与えることはありません。

- 情報提供に対する対価は発生しません。
- ご提供いただいた情報は、本事業の検討およびプロポーザル実施要領の作成にのみ活用させていただきます。個別の事業者名を特定できる形で公表することはありませんが、提供された情報を参考に、今後のプロポーザル実施要領の内容を調整する可能性があります。
- ご提供いただいた情報に関する個別のフィードバックは原則行いません。
- ご提供いただいた書類は返却いたしません。
- 提供された情報に機密情報が含まれる場合は、その旨を明記してください。
- 個別面談の実施については、希望制といたしますので、希望される場合は「個別面談申込書」を併せてご提出ください。提出された情報提供書の内容を市で確認の上、必要に応じて市からご連絡させていただく場合があります。個別面談を行う際は、提出された資料を参考にお話し合いをさせていただきます。また、公平性の観点から、すべての面談希望にお応えできない場合や、面談時間、面談回数を制限させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

9. 実施スケジュール

手続き	期間・日時(想定)	備考
本要領の公表・配布	令和8年6月1日	市ホームページ掲載・対象団体配布
提出書類期日	令和8年6月12日	メールまたは郵送（郵送は当日消印有効）
個別面談の実施	令和8年6月15日～ 令和8年6月23日 (平日のみ)	1社あたり60分程度（非公開・対面 or WEB）

10. 問い合わせ先

大東市 保健医療部 高齢介護室 高齢支援グループ

電話：072-870-0513 担当：増

(問い合わせ期間：RFI 提出期間内、平日 9 時 00 分～17 時 00 分)